

Mizuho Daily Market Report

2023/10/3

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.74	149.86	+0.49	+0.98
EUR	1.0573	1.0477	▲0.0096	▲0.0116
AUD	0.6410	0.6363	▲0.0047	▲0.0061
SGD	1.3691	1.3730	+0.0068	+0.0067
CNY	7.2983	7.2980	+0.0000	▲0.0140
MYR	4.7125	4.7172	+0.0219	+0.0307
THB	36.88	36.94	+0.53	+0.81
IDR	15528	15530	+75	+130
PHP	56.78	56.79	+0.19	+0.01
INR	83.04	83.04	+0.00	▲0.11
VND	24351	24355	+50	▲30

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.679%	+10.7 bp	+14.5 bp
日本(10年)	0.777%	+1.2 bp	+4.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.922%	+8.3 bp	+12.4 bp
オーストラリア(5年)	4.144%	+0.0 bp	+9.9 bp
シンガポール(5年)	3.335%	▲0.4 bp	+0.6 bp
中国(5年)	2.525%	+0.0 bp	▲1.8 bp
マレーシア(5年)	3.729%	+0.6 bp	+2.4 bp
タイ(5年)	2.890%	+0.0 bp	+4.5 bp
インドネシア(5年)	6.642%	+7.4 bp	+23.3 bp
フィリピン(5年)	6.184%	+0.4 bp	+5.7 bp
インド(5年)	7.228%	+0.0 bp	+4.3 bp
ベトナム(5年)	1.800%	+0.0 bp	▲10.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,433.35	▲0.2%	▲1.7%
N225(日本)	31,759.88	▲0.3%	▲2.8%
STOXX50(ユーロ圏)	4,137.63	▲0.9%	▲0.7%
ASX(オーストラリア)	4,072.35	▲1.3%	▲1.6%
FTSE(シンガポール)	3,208.86	▲0.3%	▲0.2%
SSEC(中国)	3,110.48	+0.0%	▲0.2%
KLSE(マレーシア)	65,828.41	+0.0%	▲0.3%
SETI(タイ)	6,961.46	+0.3%	▲0.5%
JKSE(インドネシア)	1,418.76	▲0.4%	▲1.7%
PSE(フィリピン)	6,304.53	▲0.3%	+2.1%
SENSEX(インド)	1,469.46	▲0.1%	▲2.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,155.25	+0.1%	+0.2%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	282.48	▲0.7%	▲0.9%
金	1,828.03	▲1.1%	▲4.6%
原油(WTI)	88.82	▲2.2%	▲1.0%
銅	7,978.00	▲2.9%	▲1.2%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	148.50	—	150.50
EUR/USD	1.0480	—	1.0580
AUD/USD	0.6330	—	0.6500
USD/SGD	1.3620	—	1.3700
USD/CNY	7.2900	—	7.3400
USD/INR	4.6890	—	4.7140
USD/THB	36.50	—	36.80
USD/IDR	15360	—	15400
USD/PHP	56.50	—	57.20
USD/VND	82.80	—	83.45
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は149円台半ばでオープン。公示仲値決定のタイミングにかけドル買いが優勢となり水準を上げる中、週末に米政府機関の封鎖が回避されたことが追い風となつてか、リスクオンよりの動きも強く、直近高値を抜けると一時149円台後半まで上昇。その後は節目の150円を前にした為替介入への警戒感も強まりから押し返されるも、総じて底堅い推移が継続し海外時間に渡った。アジア通貨は軟調。発表されたインドネシアのコアCPIは前年同月比2%となり、中銀の定めるインフレ目標の下限まで低下。インドネシア中銀は9月政策会合において2024年のインフレ目標を1.5%~3.5%まで引き下げると発表しており、直ちに利下げがとは見られていない。

海外時間のドル円は米金利上昇の動きを受け底堅く推移し米州時間入り。米9月ISM製造業景況指数の結果は予想を上回るも、支払い価格の部分では予想を大きく下回り、強弱まちまちな結果を受け、発表直後は149円台後半でもみ合う展開。その後、米長期金利が約2007年以来の高水準で推移する展開がサポートとなり、高値圏の149.80台でもみ合いが続きクローズ。

【金利】

米債市場は長期を中心に大幅上昇。10年債利回りは一時4.7%台に乗せ、2007年以来の高値となった。この週末に政府機関の閉鎖が回避されたことや、発表された9月ISM製造業景況指数で雇用、新規受注部門で強い数字が見られたことなどが売り材料となった。

【予想】

本日のドル円は堅調な推移を予想。引続き米利上げ長期化への思惑が高まる状況下、ドル高の流れが継続しよう。ドル円は節目となる150円を目前に神経質な値動きが継続しているが、ドル高の流れが継続する環境下、警戒感だけで足元の水準を維持できるわけではないと考えられ150円台を付けるものと予想。

【本日の予定】

(日本) 9月 ネットワーク
(日本) 国債入札(10Y)
(アジア) 8月 豪 投資家ローン / 持家住宅ローン / 住宅ローン
(アジア) 8月 豪 民間部門住宅 / 住宅建設許可件数
(アジア) 9月 インド PM製造業
(アジア) 9月 シンガポール 購買部景況指数 / 電子産業指数
(アジア) 休場 中国、韓国
(アジア) 豪 金融政策会合
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 8月 仏 財政収支
(欧州) 8月 愛 鉱工業生産
(欧州) 9月 愛 登録失業者数
(米国) 8月 JOLT求人
(米国) 9月 ワース自動車販売台数合計
(米国) ホスティック・アトランタ連銀総裁講演
(米国) スター・グループ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。